

メタバースによる小児がん患者の交流支援を開催します

小児がん（0歳から15歳までにかかる、さまざまながんの総称）の治療は、長期入院や入退院の繰り返し、一定の治療を終えた後の再発や合併症のチェックのため、長期にわたって定期的な外来受診が必要であり、成長期の子どもにとって大きな負担になっています。

横浜市の小児がん患者の保護者に対するアンケートの中間集計によると、保護者の方は、入院中や在宅生活の不安や悩みとして、病気に対する不安のほか、「心身の成長・発育への不安」、「子どもの同世代の仲間との交流機会」、「家以外の子どもの居場所の確保」をあげています。

また、小児がんのお子さんは、がん治療による副作用として、脱毛やむくみなどの外見の変化が生じるため、外見の変化に悩みをかかえる場合もあります。

小児がん患者が外見を気にせず、心を支える交流の場が必要であることから、対面ではない、メタバースによる交流を新たに試行します。

1 開催概要

(1) 対象

小児がんなど小児慢性特定疾病の患者・患者のごきょうだい 50人程度

(2) 実施日

令和6年8月21日（水）13時30分～15時

【プログラム】

チームで協力しながらゲームにチャレンジする中で、患者同士のコミュニケーションの活性化を図ります。

- ・オリエンテーション
- ・ゲームによる交流
- ・表彰式

(3) アクセス方法

ご自身のスマートフォンまたはPCから、家や病院等の好きな場所でアクセス
VRゴーグルなど特別な機器は必要なし

2 今後の展開

今回の交流イベントを踏まえて、メタバースによる小児患者のお子さんが安心して楽しく過ごせる居場所づくりを検討します。

3 当日の取材について

表彰式のみ、市庁舎の会場から取材可能です。（市庁舎からの患者の参加はありません）

取材をご希望の方は、8月20日午前11時までに、別添の取材申込書によりお申し込みください。

お問合せ先

医療局がん・疾病対策課長 三室 直樹 Tel 045-671-2957

【取材申込書】

項目	内容	
1 社名		
2 人数		
3 機材	ムービーカメラ	台
	スチールカメラ	台
4 連絡先	氏名	
	電話番号	
	E-mail	
5 備考		

8月20日(火)午前11時までに

医療局がん・疾病対策課

(Eメール: ir-gantaisaku@city.yokohama.jp

又は FAX: 045-664-3851)

までご提出ください。